

平成31年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

日本語

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

「WEB 公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。

問題文は小林慶一郎「世代超えた問題どう解決？利他性を育む政策重要に」に関する内容の和文 22 行)」

注 1 仏：フランス。

注 2 鋳型：溶かした金属を流し込む型。

問 1. 本文中の【 a 】～【 e 】に入る最も適切な語を、次の選択肢の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(3点×5=15点)

ア 変化 イ 教育 ウ 選好 エ 資本蓄積
オ 現実 カ 蓄積 キ 利他性 ク 経済格差

問 2. 本文中の【 あ 】に入る最も適切な語を次の選択肢の中から一つ選びなさい。(5点)

ア 人々が自己の利他性を高める イ 親や教師という大人が子供を教育する
ウ 大人の教育が子供の選好を変える エ 親が子供の世代間利他性を決める

問 3. 下線部 A「経済成長によって親の子に対する利他性が大きく変化する」という部分について、その理由を 100 字以内で答えなさい。(10点)

問題 II 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(50点)

「WEB 公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。

問題文は野矢茂樹「その文章はどういう問いに答えているのか」に関する内容の和文 58 行)」

問 1 本文中のカタカナで表記された下線部 ~ を漢字で書きなさい。(2点×4=8点)

問 2 本文中の下線部 ~ の読みをひらがなで書きなさい。(1点×4=4点)

問 3 本文中の【 a 】～【 e 】に入る最も適切な語を次の選択肢の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(2点×5=10点)

ア とくに イ たとえ ウ もちろん エ さて オ おそらく

問4 下線部(a)「まだ足りないことがある」とあるが、その「足りないこと」を、本文中の語句を 15字以内でそのまま抜き出す形で答えなさい。(5点)

問5 下線部(b)「もしそうなら、思うつぼである」とあるが、それはどういうことか、50字以内で説明しなさい。(7点)

問6 下線部(c)「そのことのだいじさを私は、大学で学生たちに教える中で実感してきた」とあるが、それはなぜか、100字以内で説明しなさい。(10点)

問7 下線部(d)「学生に知的空腹感をもちたそうとする」とあるが、それはどういうことか、50字以内で説明しなさい。(6点)

問題 作文 (20点)

2020年の東京五輪・パラリンピックにはたくさんの外国人観光客が日本を訪れることが予想されており、今年から小学校では英語が正式教科となっています。一方で2018年は自動翻訳機の普及元年となりそうだとと言われており、自動翻訳時代に果たして早期の語学教育は必要なのかという疑問も呈されています。こうした現状を踏まえ、未来のグローバル教育のあるべき姿について、あなたはどのように考えますか。根拠を添えて、380字以上400字以内で論じなさい。